

大地の樹

Daichinoki



— CONTENTS —

表紙：蒼陵祭スナップ

2～3P：PTA会長、学校長あいさつ
役員名簿、PTA総会報告等

4～5P：学科紹介

6～7P：部活動 大会結果

8P：行事スナップ、編集後記



ごあいさつ

成長

PTA会長 西野 孝章



今年度PTA会長をさせていただいております西野です。今年度は中信地区PTA連合会会長、長野県高等学校PTA連合会会長、全国PTA調査広報委員と大きな役が来ており木曽青峰高校は会長校という事で併せてつとめております。

2年前に入学した息子が今年度3年生となり、体つきや考え方も大人っぽくなって話をしても良く考えているなぁと思う反面、違う見方をすればと思う事もあります。

ここで少し竹の成長について話したいと思います。竹が成長するには根が大事だといいます。タケノコとして外に出てくるまでには何年も地中で根を張りしっかりと土台作りをして、そしてまっすぐに伸びます。子供達も今はしっかり根を張る時期だと思えます。勉強をして基本を学び、部活やクラブ活動で体作りをする。数ある学校行事の中で周りの友達を大切に、お互いを思いやる事を学ぶ。見える部分がなかなか成長しないから諦める、見える部分だけを気にするあまり、見えない部分をおろそかにするのではなく、見えない部分の成長が、見える部分を変えていくのだと思います。

これから社会へ出て行く子供達にとって、高校生活は大切な土台作りの3年間だと思います。そして、社会へ出たらゆっくりとまっすぐ伸びて欲しいと思います。

保護者の皆様もお子様と過ごせる短い3年間ですので、積極的にPTA活動に参加していただき高校生活を共に楽しんでいただければと思います。今後ともよろしくお願いします。

80年に1回、長野県高等学校PTA連合会会長校として 学校長 横野 秀昭



中信さらに県の会長校という立場は予想以上の大変さです。

5月27日(金)中信高P連総会(松本市)。6月9日(木)県総会(長野市)。7月8日(金)、9日(土)北信越総会(福井市)。8月24日(水)～26日(金)全国総会(千葉市)。西野会長にはこのほとんどに出席していただいたばかりか、会議の事前打ち合わせで石川県小松市、大阪、東京にと飛び回っていただいております。また、市川・大蔵両副会長にも例年であれば会長が担うようなレベルのお仕事をお願いしております。お三方には大変申し訳なく、また、心より感謝しております。

また、前任の竹協会長には県総会の講演会の講師依頼で大変お世話になりました。ご縁のある筑波大学附属駒場高校校長の林久喜先生にお願いすることができました。この稿の後半はその講演の紹介をさせていただきます。

通称「つくこま」、言わずと知れた超進学校です。1学年160名中毎年100名超が現役で東大に合格するという男子校です。ガリ勉の話なら全然参考にならない、当日の参加者の多くがそう思っていたはずですが、これが特に校長先生方には実に評価された講演となりました。参考になった一点目は脈々と受け継がれている伝統でした。三大学校行事(合唱祭・体育祭・文化祭)には徹底して打ち込みます。文化祭がいまだに11月で、それには3年生も参加しています。センター試験2ヶ月前に3年生が文化祭に参加している学校など今どき聞いたことがありません。また、この高校は中学校も併設していて部活動を中高一緒にやります。中学生にとって高校生はあこがれの存在です。こうして先輩が後輩をやさしく時に厳しく指導することで伝統と誇りが継承されます。二点目。もっとも驚いたのが授業風景です。林校長自らが撮影してきてくれた数学・英語の授業の映像はわれわれの予想とはかけ離れたものでした。きっと超難問の問題演習を淡々とこなしていく授業に違いない。ところが…。私語が目立ちます。うるさいといった方がいいかもしれません。先生は注意しません。校長先生曰く、これは生徒同士がああでもないこうでもない先生が進める授業の内容について理解を高め合う様子だったのです。特別に高難度の問題をやっているわけではないと校長先生は何度も繰り返していました。

まとめるとメリハリと集中力そして主体性。生徒にもこういう学校があると話しました。

平成28年度木曽青峰高等学校PTA役員名簿

役員(理事)	
会長	西野 孝章
副会長	市川 典男
副会長	大蔵 国広
副会長	横野 秀昭

役員(理事)		
学校行事委員会	委員長	上條 利明
	副委員長	井上 美香
文化委員会	委員長	在原さおり
	副委員長	小川 淳
学校環境委員会	委員長	神村 好則
	副委員長	児野 政明

PTA 総会報告

今年度のPTA総会は、4月23日(土)に実施されました。議長に藤原千恵美さん、西澤綾花先生が選出され、スムーズな議事進行によりすべての議案が承認されました。平成27年度の事業報告、決算報告、また平成28年度の役員、事業計画、予算をはじめ、会則改正を認めていただきました。

会則改正は役員定数の変更です。学級数が1学級減少することにより、学級理事が1名減員となります。それに伴い学校行事委員の保護者理事を12名から11名に変更しました。

参加人数

会員数	530名		
出席数	445名	欠席者数	85名
		委任状提出者数	360名

学年 PTA 紹介

《1学年》

保護者の皆様にはご出席いただき、ありがとうございました。学年からは入学後の生徒の様子をはじめ、進路指導、生徒指導、学習指導、来年度の沖縄への修学旅行についてお話をさせていただきました。日々の授業やクラブ活動と様々な学校行事の中で生徒の成長を促せるよう取り組んでいきたいと思ひます。今後ともご協力をお願い致します。(学年主任 田中 宏)

《2学年》

2学年PTA総会は、実動約60名の会員参加でおこなわれました。学年内組織も新たなメンバーとなる中で、今学年における行事や、学習、進路、生徒指導と、目玉となる部分を中心に各係からの説明で会が進みました。中でも、保護者の方々から、「生徒の学習時間を向上させるにはどうしたらよいか。」また、「学校環境整備について生徒の学習環境をどう整えるべきか。」等の意見交換が有り、学年として、学校全体として良い方向に舵取りをする必要性があることを知らされました。

PTA会員の皆さん、どうかこれからもお力添えの程よろしくお願ひいたします。

(学年主任 古畑 良一)

《3学年》

大変多くの保護者の皆様にご出席いただきありがとうございました。学年PTAでは、生徒の様子、進路指導、生徒指導、学習指導について学年の担当者より話をさせていただき、学年会計の予算、予算案の承認をいただきました。そして、就職希望、進学希望に分かれて分散会を行い、本校の進路指導担当者より詳しい説明をさせていただきました。その後学級PTAが行われ、ご家庭での様子をうかがうことができました。進路実現の大切な年になります。保護者の皆様のご協力をいただきながら、生徒一人ひとりの希望進路が実現できるよう引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

(学年主任 中村 長男)

《定時制》

本年度は6月10日(金)に、定時制PTA懇談会が開催されました。当日は授業参観、全体会として監査報告、職員紹介、生徒指導の現状と進路についての講話等の後、学級ごとの懇談会が行われました。当日は、たくさんの保護者の方々にご参加いただき、定時制の現状についての貴重な意見も賜りました。今後とも、さまざまな機会を通して生徒の様子を眞に見ていただき、家庭と学校との連携をさらに強固なものにしていきたいと存じます。

(定時制PTA係 中條 雅史)

緊急時Eメール配信システムの登録について

木曾青峰高校全日制教務係

～保護者の皆さん 携帯メール連絡網へ登録を～

より早く確実に情報をお伝えするため、電子メールによる連絡網への登録をお願いします。

※中電「きずなネット」サービスを利用します。

※登録には、インターネット契約をした携帯電話・スマートフォンが必要です。

※登録時に名前を登録しますが、この情報は本校で管理し、登録者の確認等に使用します。

※保護者の連絡網は一世帯複数の登録も可能です。

※連絡網への登録、使用は無料です。(メール送受信など通常の通信料はかかります)

※学校からの配信専用です。学校への返信、登録者相互の送受信はできません。

【登録方法】(保護者用)

件名・本文は不要。右記のアドレスに送信して下さい。30秒ほどで返信が来ます。その指示に従って入力し登録して下さい。返信が届かない場合「受信拒否」の機能が働いていますので、解除する必要があります。

登録に関しては、中部電力株式会社 きずなネット登録案内 (0120) 342-089までお問い合わせください。

※QRコードからのメール作成も可能です。

全日制保護者用

m.ksirhs.ks.ah@cep.jp



定時制保護者用

m.ksirhs.ks.ph@cep.jp





学科紹介



普通科

基礎学力から応用力育成まで

学習面では、普通科で学ぶことによって中学で苦手だった英語の力をつけることができます。普通科は学力別に分かれて行われる教科が多くあります。そのため私は基礎から学び直すことができ、英語が好きになったことで村の国際交流事業に参加しアメリカへも行くことができました。進学面では色々な選択ができます。中学の時には将来について考えていなかったの、普通科で色々な進路に進む自分を想像することができ、今の進路へ決めることができました。

(3-3 西尾安祐美)



理数科

事象を探究して創造的な能力を育成

理数科は、同じ「進学」という目標を持った人が集まる科なので、勉強する環境が整っていると思います。勉強が面倒になるときもありますが、周りの人が頑張っているから自分も頑張らなければと思います。困った時に勉強を教え合うこともあります。

私のクラスはまとまりがあって協力ができるクラスだと思います。先生方も親身になって相談にのってくださいます。最初は不安なことばかりでしたが、今は理数科に入って良かったと思っています。理数科の仲間と卒業まで頑張っていきたいと思います。

(3-1 志水日向子)



森林環境科

地球規模で考え、地域で行動しよう

森林環境科では座学で学んだ「知識」を、実習で「経験」にすることができます。伝統野菜の栽培や、より良い山づくりなど、山から畑まで幅広いフィールドでの実習は失敗が尽きませんが、地域の方々と関わる機会も多いため社会性・技術面がともに身に付きます。

また校内だけの活動にとどまらず、全国や海外で活躍する機会があるため普段の授業では学べないことをたくさん学習することもできます。

森林環境科を選んだことで、勉強の面はもちろん、人として一回りも二回りも成長することができたように思います。森林環境科に入って本当によかったです！ (3-4 奥山もえぎ)



インテリア科

イメージをカタチに

インテリア科はそれぞれの個性が伸ばせる最高の場だと感じています。

トレースやしタリング、パソコン検定などの資格取得、コースに分かれ、家具製作やポスター等の製作だけでなく、工業クラブとして、木材を使ったキーホルダー等の製作・販売など様々な事に挑戦でき、とても充実しています。

個性溢れる仲間や先生、自分とは違った感性を持つ人々に囲まれ、毎日良い刺激を受けています。

私は3年間、このインテリア科で学び、成長することができたことをとても誇りに思います。 (3-5 和木亜夕未)



定時制

アットホームで、ぬくもりのある空間

定時制の特徴といえば、夕方から夜の活動、1クラスの人数が少数、意志があれば成人後でも入学できる、といった所でしょうか。この3つの特徴は各々利点があります。

学校が夜間という事は、昼間は時間が自由に使えるため、ある人は家庭の手伝い、ある人はアルバイトと様々な活動ができます。私もアルバイトをしています、日中仕事、夜学校というのなかなかきついです。

1クラスが少数、これは人の多い所が苦手な人にもいい環境かと思います。さらに授業では先生が一人一人見てまわる余裕ができるため、できていない所もすぐ教えてもらえます。

成人後も入学できる点は、もう一度学び直したいと思っている人のためにあります。

他にも、ここの定時は行事が多く、楽しい時間を過ごせます。ここに来てよかったです。 (4年近藤一樹)



部活動 大会結果

運動系クラブ

陸上部

中信地区高等学校総合体育大会(入賞のみ掲載)

男子

400m	2-4	小坂正海(5位)
5000m	3-5	松原悠真(6位)
400H	2-1	中島拓朗(3位)
3000障害	3-4	南坂拓杜(8位)
三段跳	3-1	和田祥吾(5位)
	2-1	原拓実(6位)
砲丸投	2-4	幸野藍斗(2位)
円盤投	2-4	幸野藍斗(4位)
4×100mR		
2-1	大橋昌矢・2-2	小谷溪太
2-4	小坂正海・2-1	原拓実(5位)
4×400mR		
2-1	中島拓朗・2-2	小谷溪太
3-4	田口竜成・2-4	小坂正海(4位)

総合8位

女子

200m	2-1	木田村美央(7位)
400m	2-1	木田村美央(4位)
800m	2-3	古畑清華(6位)
走幅跳	1-1	栗空実穂(7位)
三段跳	1-1	栗空実穂(3位)
砲丸投	1-3	巾こと美(1位)
	1-2	藤本優佳(3位)
	2-1	古畑桃子(8位)
円盤投	1-3	巾こと美(1位)
	1-2	藤本優佳(3位)
ハンマー投	1-2	藤本優佳(2位)
やり投	1-3	巾こと美(5位)
4×400mR		
2-2	関澤せいじゅ・2-3	古畑清華
1-1	栗空実穂・2-1	古畑桃子(8位)

総合7位

長野県高等学校総合体育大会

砲丸投	2-4	幸野藍斗	12m	17(6位)
砲丸投	1-3	巾こと美	10m	79(2位)
砲丸投	1-2	藤本優佳	9m	78(5位)
ハンマー投げ(オープン)				
	1-2	藤本優佳	23m	37(3位)

以上3人4種目で北信越大会出場

剣道部

中信地区高等学校総合体育大会

個人戦1回戦敗退
津田壮一郎0-2松本蟻ヶ崎

バドミントン部

中信地区高等学校総合体育大会

団体男子

1回戦 木曽青峰3-0白馬
2回戦 木曽青峰0-3松商学園

団体女子

1回戦 木曽青峰1-3 豊科

個人ダブルス

男子

2回戦敗退 登玉・千村、今井・三浦
初戦敗退 下牧・向井、起・織田

女子

2回戦敗退 瀬林・高樋奈々
初戦敗退

織田・古野、木山澤・松原

重野・高樋真琴

個人シングルス

男子

3回戦敗退 登玉
2回戦敗退 千村、今井
初戦敗退 大橋、丸山、三浦

女子

3回戦敗退 瀬林
2回戦敗退 木山澤、古野
初戦敗退 織田、巢山、高樋奈々

男子バレーボール部

中信地区高等学校総合体育大会

1回戦 木曽青峰0-2松本工業

女子バレーボール部

中信地区高等学校総合体育大会

1回戦 木曽青峰2-0蘇南

2回戦 木曽青峰0-2大町岳陽

ハンドボール部

中信地区高等学校総合体育大会

男子 初 戦 木曽青峰32-27松本第一
決勝戦 木曽青峰13-36松本蟻ヶ崎
結 果 第2位

女子 初 戦 木曽青峰21-10松本第一
決勝戦 木曽青峰22-16松本蟻ヶ崎
結 果 優勝

長野県高等学校総合体育大会

男子 初 戦 木曽青峰18-31野沢南
結 果 敗退
女子 初 戦 木曽青峰11-23上田
結 果 敗退



ソフトテニス部

中信地区高等学校総合体育大会

男子団体戦 1勝2敗で予選リーグ敗退
予選リーグ 木曽青峰0-3松本工業
木曽青峰0-3松本深志
木曽青峰2-1田川

女子団体戦 0勝2敗で予選リーグ敗退
予選リーグ 木曽青峰0-3都市大塩尻
木曽青峰0-3豊科

男子個人戦

1回戦草刈・山本組4-1 豊科
2回戦栃木・西野組0-4池田工業
丸山・養島組0-4大町岳陽
草刈・山本組0-4松商学園

女子個人戦

1回戦篠原・尾崎組0-4田川
志水・磯尾組2-4松商学園
海老澤・黒木組1-4都市大塩尻

相撲部

長野県高等学校総合体育大会相撲競技大会
兼 第94回全国高等学校相撲選手権大会
長野大会長野予選会

団体戦 第2位(本校1-4更級農業高校)
2-3百瀬夕明・2-3柴原飛鳥・3-5松原恵太
1-4倉田駿也・3-4高木飛翔
個人戦 3-5松原恵太(第1位)

第100回高等学校相撲金沢大会兼
北信越高等学校相撲選手権大会

予選敗退

全国高等学校総合体育大会相撲競技大会
〈個人戦〉3-5松原恵太 予選敗退

第65回選抜高校相撲十和田大会

〈団体戦〉3-5松原・2-3紫原・3-4高木
決勝トーナメントへ進出
結果 団体ベスト16
〈個人戦〉1-4倉田論 個人戦ベスト32

第52回北信越相撲選手権大会

参加者 3-5松原恵太・3-4高木飛翔
2-3紫原飛鳥
少年の部第3位



サッカー部

中信地区総合体育大会

1回戦木曽青峰3-0松本秀峰
2回戦木曽青峰0-10松商学園

卓球部

中信高等学校総合体育大会

男子学校対抗

- 1回戦木曾青峰3-0南安曇農業
2回戦木曾青峰1-3塩尻志学館

男子ダブルス

- 2-3須山和俊・2-4児野稜組 1回戦敗退
2-2中村颯斗・2-2牧爽馬組 1回戦敗退
3-2青木達哉・3-1西野孝多朗組 2回戦敗退
3-1森優太・1-4山崎壮組 2回戦敗退

男子シングルス

- 3-2青木達哉 3回戦敗退
3-1西野孝太郎 3回戦敗退
1-4山崎壮 3回戦敗退

女子学校対抗

- 1回戦木曾青峰1-3松本深志

女子ダブルス

- 3-4白洲理緒・2-2伊藤愛組 2回戦敗退
3-1栗屋桃子・3-3折橋由夏組 3回戦敗退

女子シングルス

- 3-1栗屋桃子 3回戦敗退

女子ソフトボール部

中信地区高等学校総合体育大会

- 第1試合 木曾青峰 13-14 豊科
第2試合 木曾青峰 2-3 松本美須ヶ丘
木曾青峰2位

長野県高等学校総合体育大会

- 木曾青峰 1-11 須坂東 敗退

男子バスケットボール部

中信地区高等学校総合体育大会

- 2回戦 木曾青峰63-90田川

女子バスケットボール部

中信地区高等学校総合体育大会

- 木曾青峰 51 - 73 松本県ヶ丘
初戦敗退

野球部

第98回

全国高等学校野球選手権長野大会

2回戦

- 木曾青峰3-5駒ヶ根工業 敗退



弓道部

長野県高等学校総合体育大会

個人予選

- 3-4 藤井渉 8射6中(予選通過)
3-2 中澤佑紀 8射1中(予選敗退)

個人決勝

- 3-4 藤井渉 12射7中(予選通過)

団体予選男子 40射23中(予選敗退)

- 3-2中澤佑紀・3-2松原聡

- 2-4上原慎司・3-4藤井渉

- 2-1早川匠・2-3水澤温太

- 3-5藤原心大

団体予選女子 40射11中(予選敗退)

- 3-4山越愛未・2-1原可奈子

- 3-4科野里佳・3-1原有佳里

- 3-1山口まどか・2-1澤口瑠七

- 3-3秋山薫



文化系クラブ

吹奏楽部

第56回 長野県吹奏楽
コンクールB編成の部

銀賞

軽音楽部

PowerLive CN

(長野県高文連軽音楽系クラブ合同演奏中信大会)

・準最優秀賞 The Pokers

- 3-5鈴木哲平・3-1林晃平

- 3-1勝野啓吾・3-3中山涼

- 3-3垂見幹久

・審査員賞 さんかくズ

- 3-1志水日向子・3-1渡邊晟

- 3-5杉本美和・3-1菊池健太郎

全国大会

・ベスト29 The Pokers



茶道部



合唱部



定時制クラブ

バドミントン(男子個人)

中信地区高等学校
定時制通信制総合体育大会

3年赤堀友軌・4年織田雅也・4年近藤一樹 出場

長野県高等学校定時制通信制総合体育大会

3年赤堀友軌 出場



特別クラブ

農業クラブ

長野県学校農業クラブ連盟
第67回 各種県大会

クラブ活動発表会

優秀賞 森と共に育つ

- 3-5田上恭平・3-4南坂拓杜

- 3-4根井抹侑・3-5織田なつみ

- 2-3高樋奈々・2-4野田昂希

意見発表会

優秀賞 未来に伝えていくために

- 3-5瀬林夕姫





ドーナツ販売



蒼陵祭



春季クラスマッチ

春季
クラスマッチ結果
1位 2-2
2位 3-3
3位 3-5
(職員チーム 8 位)



クラブ説明会



入学式



対面式



小智育峰高等学校 入学式



3年進路講話



1年地域学習



定時制遠足

Next contents

「大地の樹」23号は
平成29年2月発行予定

編集後記

4月より文化委員会として委員の皆さん、先生方と一緒に「大地の樹」の発行準備をしてきました。第22号では各学科の紹介を特集として組みました。自分の子供が通っている学科やそれ以外の学科の授業風景が垣間見えたのではないのでしょうか。写真取材に協力してくれた生徒の皆さん、原稿執筆を快く引き受けてくださった方々に感謝申し上げます。
文化委員長 在原さおり

編集担当：文化委員会

在原 さおり	高 荷 ゆり江
小 川 淳	中 田 智美
松 原 重征	藤 澤 由夏
鈴 木 健二	古 畑 美保子